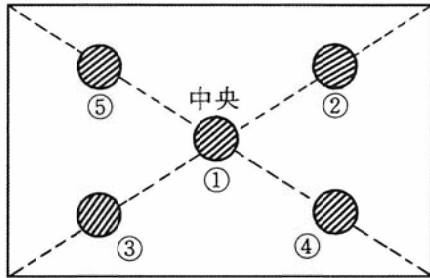


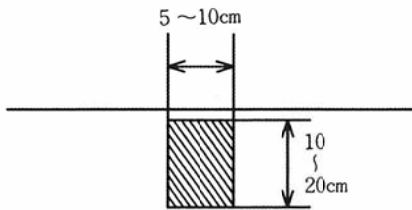
# 土壌の採り方の手順

## 〔採取方法及び採取量〕

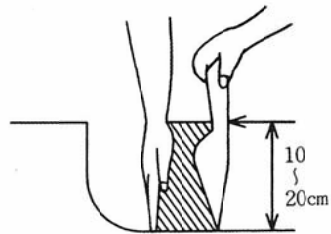


・図のように、1圃場から3～5ヶ所土壌を採取し、混合したものを1検体とする。

圃場の中央部より1ヶ所 (①)、中央より対角線上、各4ヶ所 (②③④⑤) より採取する。



・土壌の採取は通常、肥料の影響の少ない部位で行ない、表土2～3cmを除却し深さ10～20cmの土壌を移植ごて等で採取する。



・採取量は、1地点で100g程度とし良くかき混ぜて全体で300～500gあればよい。

◎採土時は錆(サビ)の付いた道具は用いないで下さい。

## ※土壌採取上の注意点

土壌採取地点で下記のような所は避ける。

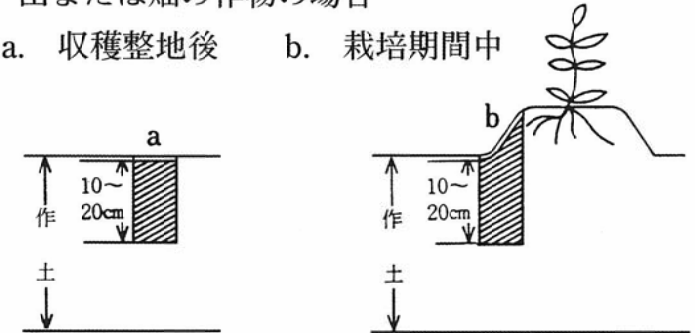
- ①水の溜った所
- ②肥料が多量にこぼれた所
- ③堆肥の積みあと

など

## 〔採取場所〕

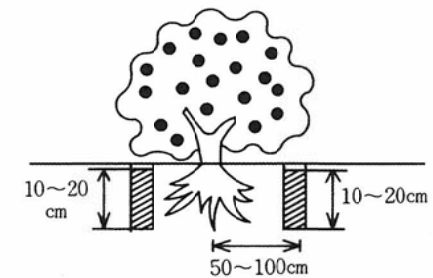
1) 田または畑の作物の場合

a. 収穫整地後      b. 栽培期間中



同一の田又は畑の3～5ヶ所以上から採取して、ビニール袋に入れて下さい。

2) 果樹・茶園などの場合 (平坦地)



樹の主幹から50～100cmの位置を、南北に最低2～3ヶ所深さ20cm、幅5～10cm採取する。